

私は生まれ島、沖縄が大好きです。青い空と青い海だけじゃない、人々の温かさや明るさ、困難に立ち向かう強さは、未来へとつなぎ残すべき財産だと思います。

大学を卒業後、男女雇用機会均等法が施行された直後に就職し東京へ転勤。結婚を経て双子を出産した後の育児ノイローゼ。そして離職と離婚を体験し、さらにひとり親世帯での再就職と子どもたちの進学など沖縄の多くの女性やシングルマザーが経験してきた「生きづらさ」を体験してきました。

昨年春にはガンを患った母を家族全員で在宅看取り。人生の最後を迎える準備の大切さを実感しました。

その時々で周りの人々に助けられた経験は、9年間勤めた宮里自治会長の時に大いに役立ちました。一人ひとりに寄り添い、共に考え、苦労を分かち合って生きることの大切さと喜びを学んだと思っています。

地域の最前線で感じたのは、自治会活動や住民の努力だけでは解決できない問題・課題の多さでした。沖縄が抱える貧困の連鎖と経済問題。教育、文化、そして平和の問題もまた複雑に構造化し、より深刻化しています。いずれも県民一人ひとりの意思を最大限に汲み取り、支える政治によってしか解決できない問題ばかりです。

これまで見聞きし身をもって感じてきた課題を解決するために、地域の声を県政へ届ける代弁者になりたいと思い今回の挑戦を決意しました。

確かな意識を持ち、一人ひとりに当たり前の「幸せ」「喜び」「愛」が溢れる地域づくり、沖縄県づくりを目指して精一杯尽力してまいります。

幸喜愛

プロフィール

1966年(昭和41年)生まれ

父・幸喜良秀、亡母・和子(石垣市新川出身・旧姓：東嵩西)

娘・彩花(25才)

息子・大樹(25才)



2014年撮影

沖縄市立宮里小学校(9期)

沖縄市立美里中学校(34期)

沖縄県立コザ高等学校(40期)

第30回 文部大臣旗争奪

全国高等学校弁論大会 最優秀賞
沖縄国際大学 文学部英文学科 卒業
沖縄テレビ放送株式会社 勤務
ジブラルタ生命保険株式会社 勤務
ちゃたんニライセンター 勤務
沖縄市宮里自治会長 9年在職(2024年3月現在)

弁論大会音声



私たちも応援しています



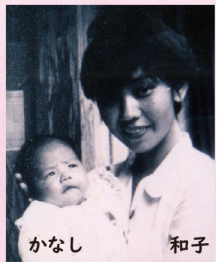
かなし こうき愛後援会 美里事務所
各種 SNS
〒904-2155 沖縄市美原2-16-11
TEL/FAX 098-979-8977
https://kanashi.okinawa 内部資料



こうき愛決起集会
2024年6月2日(日)14時~
沖縄市民会館 中ホール
手話通訳・キッズコーナーあり

かなしさんってどんな人？

「私たち一人一人が、生命の尊厳をもとにした確かな意識を
持続させることこそ、戦争への大きな歯止めになる」
(1983年「全国高等学校弁論大会」幸喜愛のスピーチより抜粋)



父・幸喜良秀（沖縄舞台演出家・元中学教師）、
亡母・和子の間に1966年（昭和41年）に
生まれる。
その昔「愛おいしい」感情を
日本語でも琉球言語でも
「かなし」と表した事
から愛おいしい我が子に
この名を授けた。



良秀

1984年、与儀公園での
5.15集会にて、沖縄の自立
と平和への思いを込めた高
校生代表スピーチ。復帰か
ら12年、変わらぬ米軍基地
の負担と、日本本土との格差
に喘ぐ沖縄の現状に憤る思
いは高校時代から今も変わ
らない。



結婚・不妊治療を経て
1998年に双子を出産。
その後離婚、シングルマ
ザーとして仕事と両立しな
がら子育てに奮闘。収入が少
なく満足な食事が取れない
日もある中、親子で支え合
って乗り越えた日々も今で
は大きな財産となった。

宮里地区の自治会長を9年
間勤める。自主防災組織の
立ち上げや自治会の法人化、
自主学习教室、子ども食堂
の運営、公民館にWi-Fiを
導入。また40年以上途絶え
ていた宮里エイサーを復活
させた。



子ども食堂

誰もが住み良い地域づくり

こうき 幸喜愛

地域の声を県政へ！



は取り組みます！

子育て政策の拡充

医療費・給食費の無償化
学童保育所の拡充
ひとり親・共働き家庭への支援
育児の孤立化を防ぐ



教育・共育

教員の長時間労働是正、教員不足解消
スクールソーシャルワーカーの増員
沖縄独自の特色ある学校づくり
(言語・歴史・文化・伝統芸能を学問として学ぶ場に)



幸 せな
ていーだぬふあ
太陽の子



子どもや高齢者のサポート

高齢者の買い物や外出のための移動支援
子どもや高齢者が安心して過ごせる居場所作り
「地域食堂」や「公民館カフェ」などを
運用し孤立を防ぐ



喜 び
あふれる
地域

経済発展と「協働労働」

中小企業の持続化のための人材育成
地域に根差した「協働労働」による
新たな雇用の創出
女性の社会進出支援
第1次産業の6次化・地産地消で自給率UP



水道水のPFAS汚染対策

水は誰もが必要なライフライン
安全で安定的な水源、安心して飲める水道水を！
持続可能な沖縄の水政策の推進



愛 ある
ちむぐるぬ島



非戦の誓い

「沖縄を再び戦場にさせない」
戦争をしないと誓った、平和憲法9条の遵守
辺野古新基地・ミサイル弾薬庫の建設に反対
軍事強化を許さない



みんなで意見を出し合って
より良い沖縄を
つくって行こう！



←かなしさんへのメッセージはこちらまで